

みえ福祉第三者評価結果

①第三者評価機関名

株式会社三十三総研

②施設・事業所情報

名称：長島中部保育所	種別：保育所
代表者氏名：所長 夏川厚美	定員（利用人数）：120名
所在地：三重県桑名市長島町源部外面 337	
TEL：0594-41-1037	
ホームページ： https://www.city.kuwana.lg.jp/hoiku/kosodatekyouiku/kosodate/20230309.html	
【施設・事業所の概要】	
開設年月日：昭和 47 年 4 月 1 日	
経営法人・設置主体（法人名等）：桑名市	
職員数	常勤職員：15名 非常勤職員：11名
専門職員	保育士：23名、看護師：1名、用務員：2名、栄養士（市役所付）：1名
施設・設備の概要	保育室 8 部屋、遊戯室、調理室、事務所、保健室

③理念・基本方針

<理念>

- ・豊かな心をもち生き生きと主体的に生活する子ども

<保育目標>

- ・遊びや生活の中で考えたり工夫したり意欲的に取りくめる子
- ・自分の思いを伝え、相手の思いを知り関わろうとする子
- ・自分で考え行動し、健康で安全な生活を作り出す子
- ・違いを認め合い、自分や友だちを大切にする子

④施設・事業所の特徴的な取組

- ・保育所周辺には田んぼや畑がひろがり自然に恵まれた環境にあることから、自然とのふれあいや身近な生き物の飼育、野菜の栽培などを行い、自然のなかで日々のびのびと過ごしています。
- ・複合施設のなかにある利点を生かし、子どもは広い敷地内の散策を楽しんでいます。また、近隣の「なばなの里」など各施設と連携した取組を行うことで、子どもたちの豊かな心の育ちにつなげています。

⑤第三者評価の受審状況

評価実施期間	令和7年9月12日（契約日）～ 令和8年2月28日（評価結果確定日）
受審回数（前回の受審時期）	なし

⑥総評

長島中部保育所は、図書館、プラネタリウムなどがある複合施設内に位置する、昭和47年4月に開所した市立保育所です。複合施設内にある利点を生かし、未満児は広い敷地内の散策等でのあそびを楽しみ、幼児は近隣の「なばなの里」にも散歩に出かけ、四季折々の花を楽しんでいます。

また、広い遊戯室を活用して、雨の日も「運動遊び」を十分に行っています。遊戯室でのあそびは異年齢児の交流の場にもなり、関わり合いが自然に生まれることで、思いやりや憧れの気持ちを育むことにつながっています。

◇特に評価の高い点

- 利用者家族へのアンケート結果には、子ども達が喜んで登園している様子や、四季折々を感じることができる複合施設内で活動等、保育所の取組に対する保護者の満足度が高いことが表れていました。
- 所長が主導し毎月実施している「わいわい広場」では、保護者が悩みや日頃の出来事について気軽に相談できる場を提供しています。
- 広々とした遊戯室を活用し、あそびを通じた異年齢での交流機会を設けることで、協調性や社会性を育てています。
- 職員の人材育成を目的とした研修体制が確立されています。市が主催する研修のほか、保育所独自でテーマを設定して主体的に研修を実施するなど、職員一人ひとりが積極的に知識・技術水準の向上に取り組んでいます。

◇改善を求められる点

- 職員アンケートにおいて、職員数に対する業務量が多く、休暇が取りづらいとの意見もみられました。今後は、適正な人員配置を検討することが期待されます。
- 防犯対策について、利用者家族へのアンケートでは外部からの侵入を不安視する意見がみられました。今後は対応策を検討のうえ、対応状況を保護者へフィードバックするなど、利用者の安全・安心をさらに高める取組が期待されます。
- 職員アンケートからは、やや連携やコミュニケーションが不足していることがみとれました。今後は、必要な情報を関係者全員が漏れなく共有し、相互理解を深めるための仕組みづくりを検討してください。

⑦第三者評価結果に対する施設・事業所のコメント

第三者評価を受審することで、さらなる質の向上を目指したアドバイスをいただくことができました。今回、ご指摘いただいた防犯対策につきましては、市と連携しながら進めていくとともに、園独自のマニュアル化を視野に入れ、安心して預けられる保育所を目指します。また、全職員が園運営を総合的に見つめ直し、様々な気づきに対して更なる改善を図りより良い保育所づくり、そして、職員にとっても働きがいのある職場づくりに取り組んでいきます。子ども・保護者・地域の期待に一層応えられるよう市と協力しながら職員一同努力していきたいと思います。

⑧第三者評価結果

別紙の「第三者評価結果」に記載している事項について公表する。